

2009年度活動方針(案)

● 第2号議案 ●

私たちがとりまく情勢

1. 世界の情勢(経済・政治)

- ①世界同時発生の金融危機によって世界経済の混乱が続いており、長期にわたる低成長局面が予想されます。
- ②「投機経済」や「新自由主義経済」の見直しが国際的な世論になりはじめています。
- ③アメリカ大統領の交代によって、アメリカ軍のイラクからの引き上げ、アフガニスタンでの軍事行動の強化などの変化が現れます。
- ④アメリカ単独主義の限界が明らかになり、新興国の経済的・政治的台頭、発展途上地域でのテロの多発や政権の崩壊など世界情勢は激動の様相を呈しています。
- ⑤地球温暖化対策などの環境問題、貧困、地域格差などの問題は引き続き国際社会の共通の課題となっています。



元旦の日比谷派遣村

2. 日本の情勢(経済・政治)

- ①世界経済の後退で輸出が減少し、外需に頼る日本経済の危機は加速しています。この不況は、数年間続く長期不況となる可能性が高まっています。
- ②雇止めやリストラなど雇用不安や失業が増加し、「働く貧困層」の問題とともに大きな社会問題になっています。
- ③餃子事件などで食の安全への不安が広がり、「生協」への信頼が損なわれています。
- ④「白公政権」でも「民主政権」でも、大企業中心の経済政策が続けられ、消費税の増税が検討されます。
- ⑤不況や社会保障制度の後退、地域の医療・介護崩壊の中で国民の健康破壊がすすみます。また、新型インフルエンザの流行に対する懸念や、労働・生活環境の悪化による健康不安が急速に広がっています。

3. 医療・福祉をめぐる情勢

- ①生活防衛意識や経済不安を背景にした外来患者の減少、医療や介護の利用を控える傾向が強まると考えられます。

- ②慢性的な医師不足や小児科・産科等の診療料の閉鎖、患者減や資金難による医療機関の経営危機や倒産が続き、地域医療の維持が困難な地域が増大しています。
- ③特定健診・特定保健指導制度の抜本改善は行われず、健診をめぐる混乱は当面続くと考えられます。
- ④雇用の確保とともに後期高齢者医療制度が廃止されるかどうか当面の社会保障政策の焦点になります。総選挙でも社会保障削減路線の転換が争点になります。
- ⑤政治・行政の混迷により、不況・雇用対策などの経済政策や高齢化や環境問題など社会的に必要な政策決定が行われず、社会不安を増大させています。

4. 介護をめぐる情勢

2009年度は第4期介護保険事業計画がスタートする年であり、2000年の介護保険制度発足後はじめて介護報酬を引き上げるとしています。しかし、2003年2006年に合計4.7%引き下げられており、3%程度の引き上げでは抜本的な改善にはほど遠いのが実情です。同時に介護認定制度の見直しが行われ、利用がさらに制限される可能性があります。

群馬県・渋川市で起きた高齢者施設の火災事故は、介護が必要な高齢者の受け入れ施設が東京では圧倒的に不足し、地方の施設に頼らざるを得ないことが明らかになりました。また、都内にあっても「貧困ビジネス」というような、劣悪な環境で生活保護の高齢者を食い物にする事業者の存在を浮かび上がらせました。「安心して住み続けられるまちづくり」の実践がいっそう重要になっています。これからの課題として、高齢者施設建設の補助金の増額、介護労働者の待遇改善、事業として成り立つ介護報酬の引き上げなど、引き続き制度の改善を求めているかねばなりません。

5. 東京都をめぐる情勢

～弱者切捨て、大企業本位の石原都政～

石原都政は、都税のかかってない増収のもとで、東京オリンピック誘致をテコにムダな公共事業を行い、築地の移転・豊洲土壌の汚染問題を抱えるなかで強行実施しようとしています。新銀行東京は、都として1000億円を出資し、昨年4月には400億円を追加しています。破綻した新銀行東京に、都民の税金を投入しています。

一方で、福祉や教育を切り捨てています。革新都政のもとで作り上げてきた福祉を毎年削減・抑制し続け、これまで全国でトップクラスにあった高齢者福祉は最低レベルにまで落ち込んでいます。都立病院の公社化、都立小児三病院の廃止など、医療切り捨てを強行しており、オリンピックよりも暮らし、医療の充実を求める都民の要求は切実さを増しています。「後期高齢者医療制度の廃止と改善」陳情について、都議会民主党は自公と共に不採択に回りました。国会での4野党の「後期高齢者医療制度の廃止法案」に、都議会民主党は背をむけるものです。

今年には都議会議員選挙とともに総選挙が実施される年であり、自公政権、石原都政の横暴を止める絶好のチャンスです。

いつまでも安心して住み続けられるまちづくりと地域・職域 まるごと健康づくりをすすめてみましょう

中期計画2年目としての2009年度重点課題

- ①2ヶ所目のグループホームと介護事業を軌道に乗せ、安心して住み続けられるまちづくりをすすめるよう
- ②地域(購買)生協やNPO法人などの連携を強めて、日常的に地域を見守るネットワークを拡げ、いっそう頼りになる保健生協をめざそう
- ③社会保障の後退をくい止め、後期高齢者医療制度の廃止をはじめとした保健・医療・介護・福祉の改善をすすめるよう
- ④青空健康相談会、「健康運動」「認知症」サポーター養成講座、多彩な班会を旺盛に開催し、地域・職域まるごと健康づくり運動をすすめるよう
- ⑤特定健診・特定保健指導をはじめとした自治体健診、アスベスト検診などの充実を求めて自治体への働きかけを強めよう
- ⑥平和憲法を守り、憲法9条、25条を暮らしに生かす運動をすすめるよう

【2009年度の分野別重点課題】

保健教育活動

1. 保健活動の担い手づくり
保健教室やサポーター養成講座の修了生が地域で活躍できるところまで育てるために、継続した働きかけをしていきます。初めてとりくむ「ころばん体操講座」の修了生に活躍してもらい、各地域に広めていきます。
2. 班会・班づくり
多彩な班づくりの教訓を全支部に広め、活発な班会活動を展開していきます。
3. わくわくヘルスチャレンジのとりくみ
第3回わくわくヘルスチャレンジを昨年を大幅に上回る参加者で成功させ、健康な生活習慣を広めるとともに、班会でもとりいれて、楽しい健康づくりをすすめます。
4. 活発な健康チェック
班会はもちろん、家庭などでも血圧測定などの健康チェックを活発にすすめていきます。早朝高血圧などの発見のためにも、家庭で血圧を自己チェックするのが大事になっています。自分の健康情報をファイルに綴じ、定期的に見直す「健康ファイル」の活用も検討していきます。
5. 活発な健診推進運動
病気の早期発見・早期治療のために、自治体の健診受診を広めるとともに、大腸がん検診などもすすめていきます。

介護福祉・助け合い活動

1. 2009年度から大田病院で無料低額診療事業がスタートします。都南部医療圏としては第一号であり、制度の紹介や活用にあたって、積極的にすすめていきます。
2. 昨年に引き続き「ボランティア学校」を品川地域で開催するため、より一層活発な委員会運営を目指します。
3. 認知症の増加が見込まれる中、「認知症サポーター養成講座」の取り組みをいっそう強め、「安心してらせるまちづくり」に向けた活動をすすめます。
4. 学習会を旺盛に企画、実行し、助け合い、まちづくり運動を発展させていきます。
5. 介護労働者の労働条件確保、向上のために、実態に見合っ

た介護報酬の引き上げを求めています。



認知症サポーター養成講座

文化・スポーツの活動

1. 委員会の定期開催を追求します。
2. 行事の企画内容・宣伝方法を委員会として積極的に検討し、委員会主導型の行事を目指します。
3. 行事の内容や宣伝・参加組織の方法などについて支部が主役となるような取り組みを強めます。
4. 文化行事について検討していきます。
5. ジョギング大会については、規模や募集対象などを検討します。
6. 宿泊を伴う旅行やスキーなど新たな行事について検討します。



バスハイクの
一コマ

大森ふるさと
浜辺公園にて

保健生協を強く大きくする活動

1. 2010年春には新大田病院がスタートします。この間の仲間増やし月間の経験を生かし、患者さん・利用者さんへの総当たりをはじめとして、青空健康相談会や行事の結びつきから仲間ふやしをすすめます。月間開始前の9月には城南3法人の活動交流会を開催します。各支部、事業所ごとの目標は総代会までに提起します。
2. 今年は15の支部の活動強化と再編成を課題とします。また、

城南保健生活協同組合

第34回 通常総代会

- 2009年6月27日(土) 午後1時～午後5時
- ところ：大田区・嶺町集会所 大集会室

班会開催目標や「いつも元気」拡大なども支部と協議しながら提起します。

3. 今年も「サマー増資」「年末増資」に取り組みます。

平和と暮らしを守る活動

1. 今年も憲法9条、25条を中心とした憲法の良さをさらに広める運動をすすめます。
2. 班会の中で、憲法・平和、医療制度、介護保険制度などの内容を盛り込み、学習したり、署名を広める運動をすすめます。
3. 後期高齢者医療制度の動向もみながら、医療制度拡充のために引き続き運動し、医療から切り捨てられた人がいないか、地域でアンテナをはっていくことが必要です。
4. 原水禁世界大会に代表を派遣します。
5. 自治体との懇談や区内の各種団体との連携、共同行動などをねばり強くすすめます。

経営活動と中期計画の具体化

相次ぐ診療報酬切り下げ、薬価引き下げ、介護保険制度の激変などで、従来の延長線では組織活動を保障する財政基盤が困難になっています。あらためて保健・医療・福祉の複合体としての組織運営を中期計画に沿ってすすめていきます。

2009年度◆主な年間行事予定

ころばん体操講座	3～4月
春のバスハイク	4月12日(日)南房総・花とイチゴ
健康ウォークラリー	5月10日(日)
品川健康まつり	5月23日(土)戸越公園
第34回総代会	6月27日(土)大田区嶺町集会所
サマー増資月間	6～7月
大腸がん検診月間	6月
班づくり月間	6月
海の合宿	7月
鶯の木まつり	7月25日(土)
原水爆禁止世界大会	8月
尾瀬ハイキング	9or10月
城南三法人活動交流会	9月5日(土)
仲間増やし月間	10～11月
大田・品川健康まつり	10月25日(日)
健康ウォークラリー	2回目は秋開催
秋のバスハイク	11月8日(日)頃
年末増資月間	12～1月
物品販売強化月間	12～1月
新春ハイキング	2010年1月3日(日)
ダンスパーティ	1月開催予定
虹のバレンタイン行動	2月13日(土)
早春ジョギング大会	3月7日(日)

